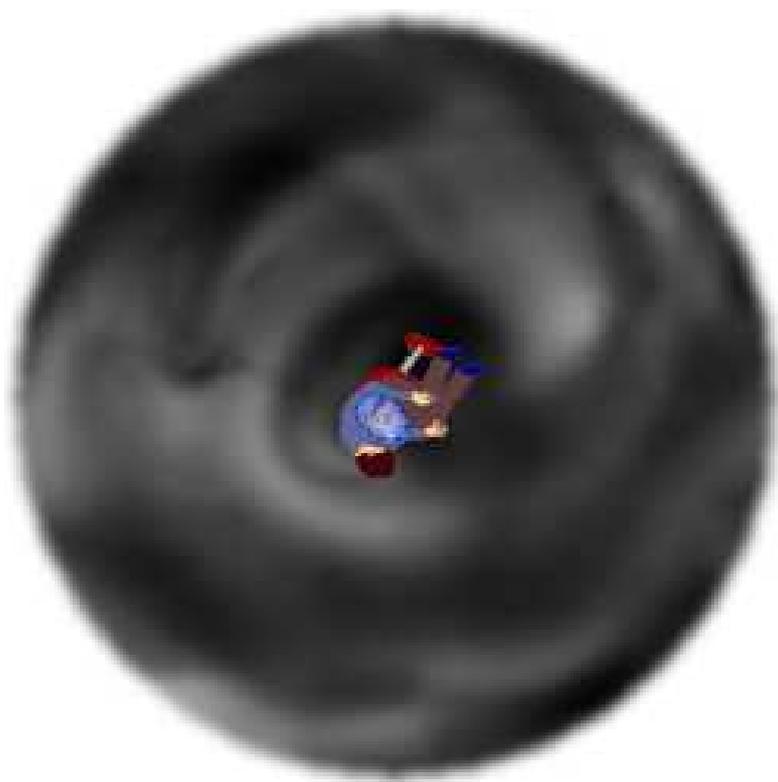


連作絵本 **想像**という現実～6

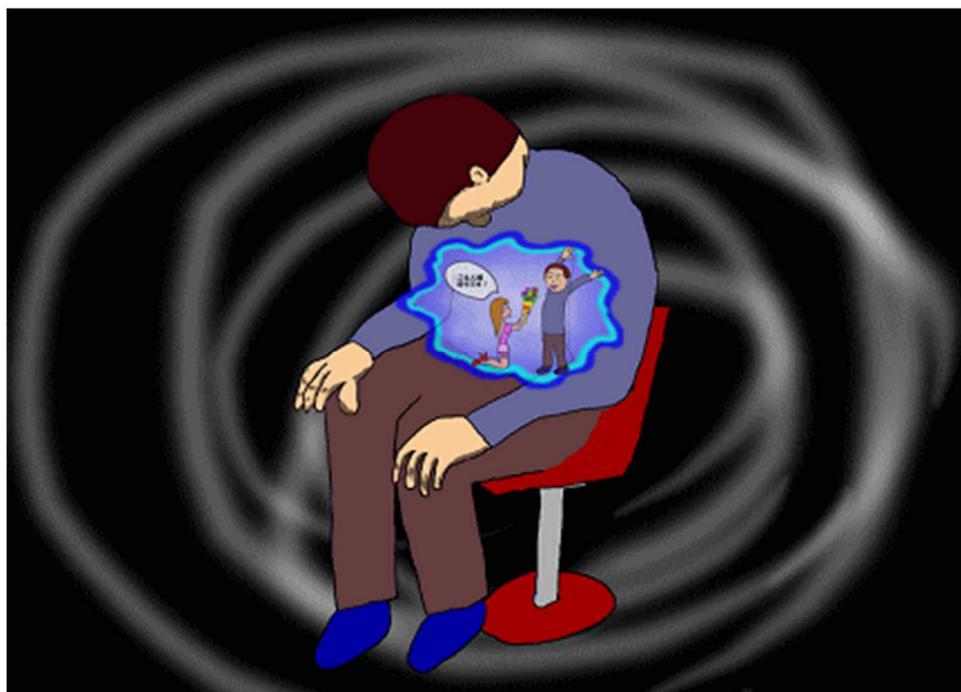
# 愛に飢えて

— 快楽殺人ほか、  
多様な性愛の心理 —



東郷 潤

キッカケは性への罪悪感、善悪中毒でしょうか。それとも、虐待や愛への誤解でしょうか。あるいは、嫌な現実からの逃避でしょうか。見えないものへの怯えでしょうか。

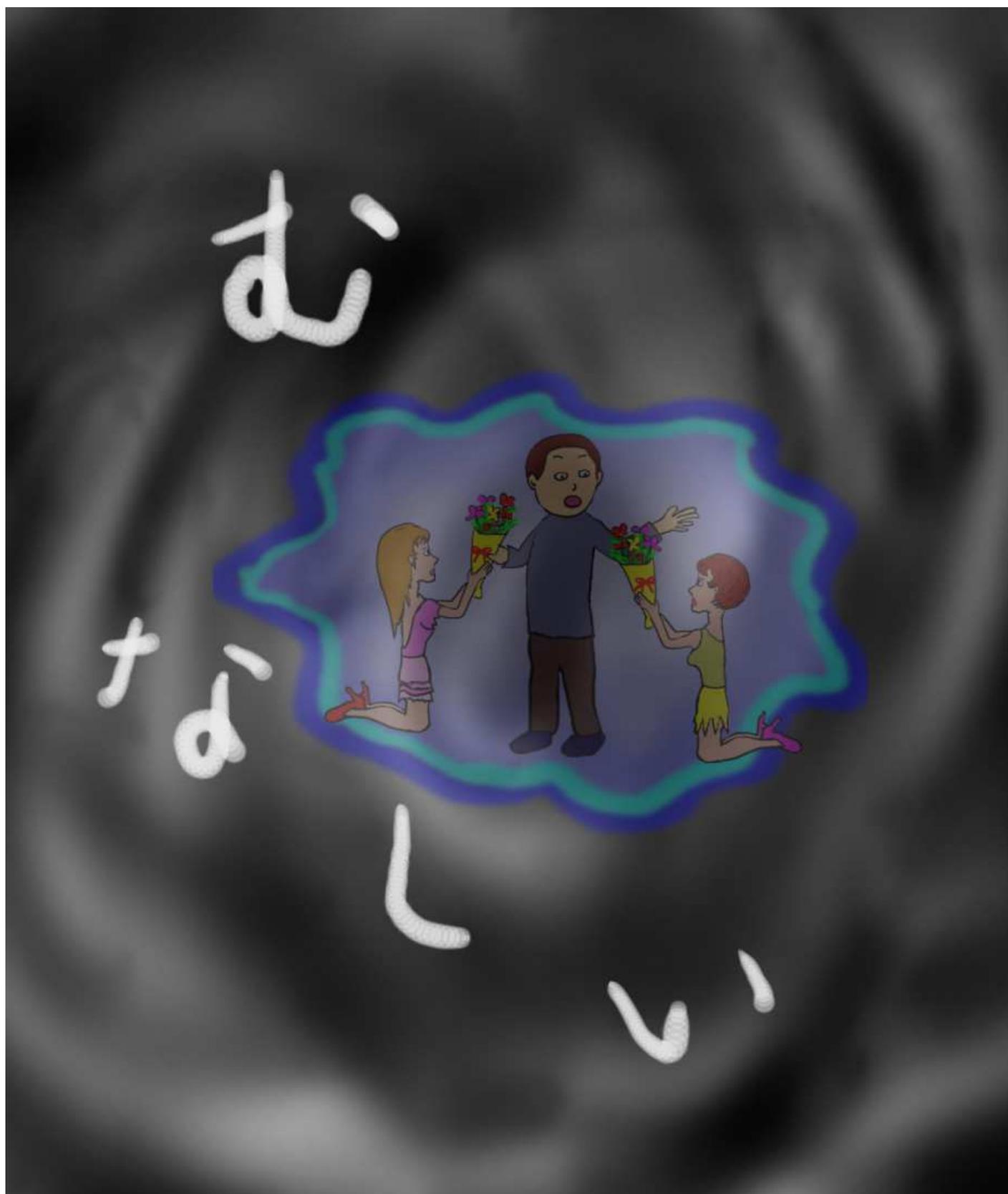


理由はどうであれ、性愛に関して心の扉を現実から閉ざし、想像の世界に遊ぶ人々があります。

現実から閉ざされた心の世界。そこは自由で安全ですが、空しく退屈で現実感がありません。…そりゃ、そうです。そこにあるのは、現実とは無関係な、ただの想像なのですから。ですから、こんな素敵な想像をしてみても…。



当然、空しくなるんです。

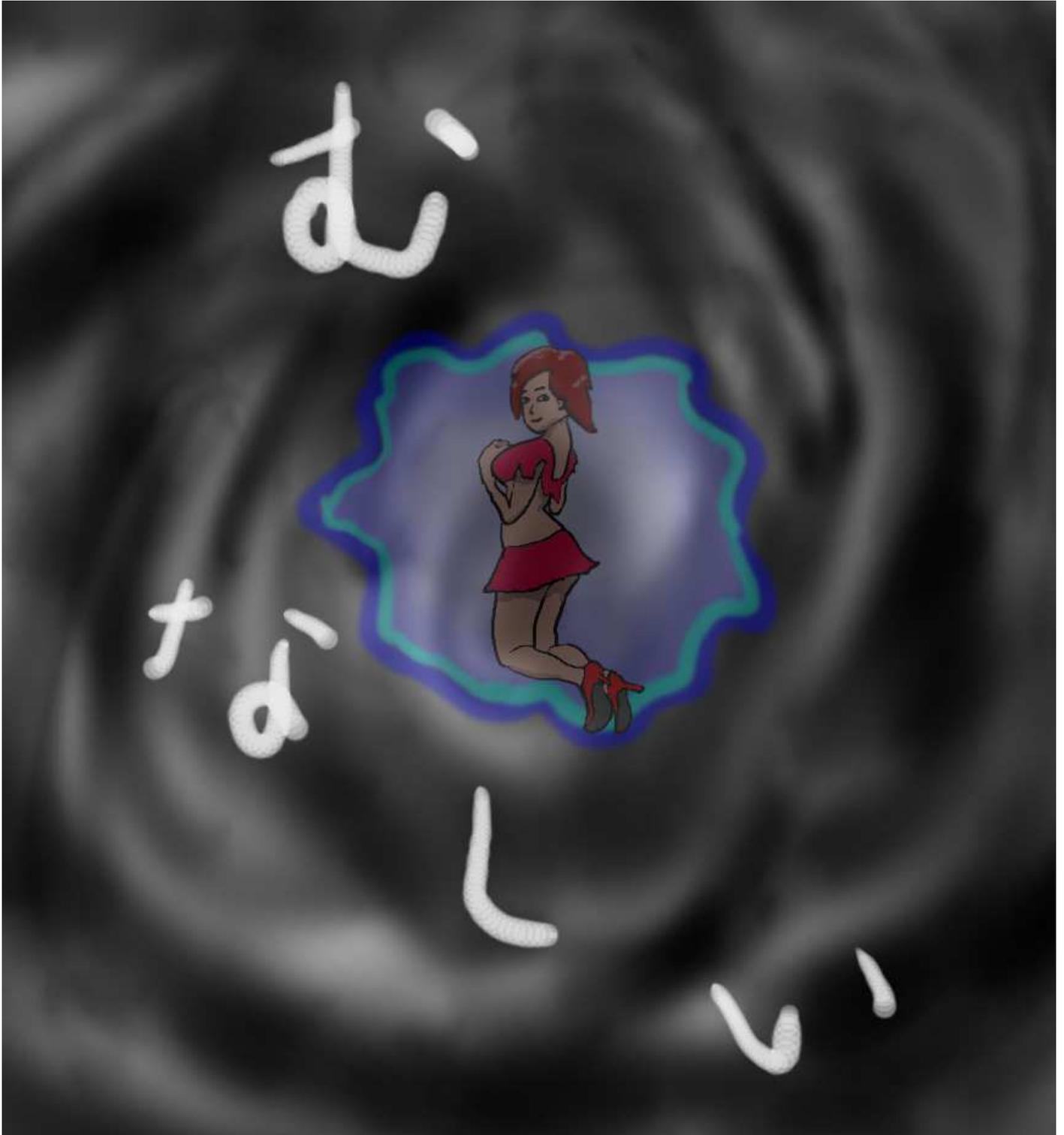


そんなとき、空しさを忘れるために刺激を求めて、違う想像を試してみることは、ごく自然なことでしょう。

愛してるわ！



でも刺激は一時的なもの。すぐに空しくなっちゃいます。

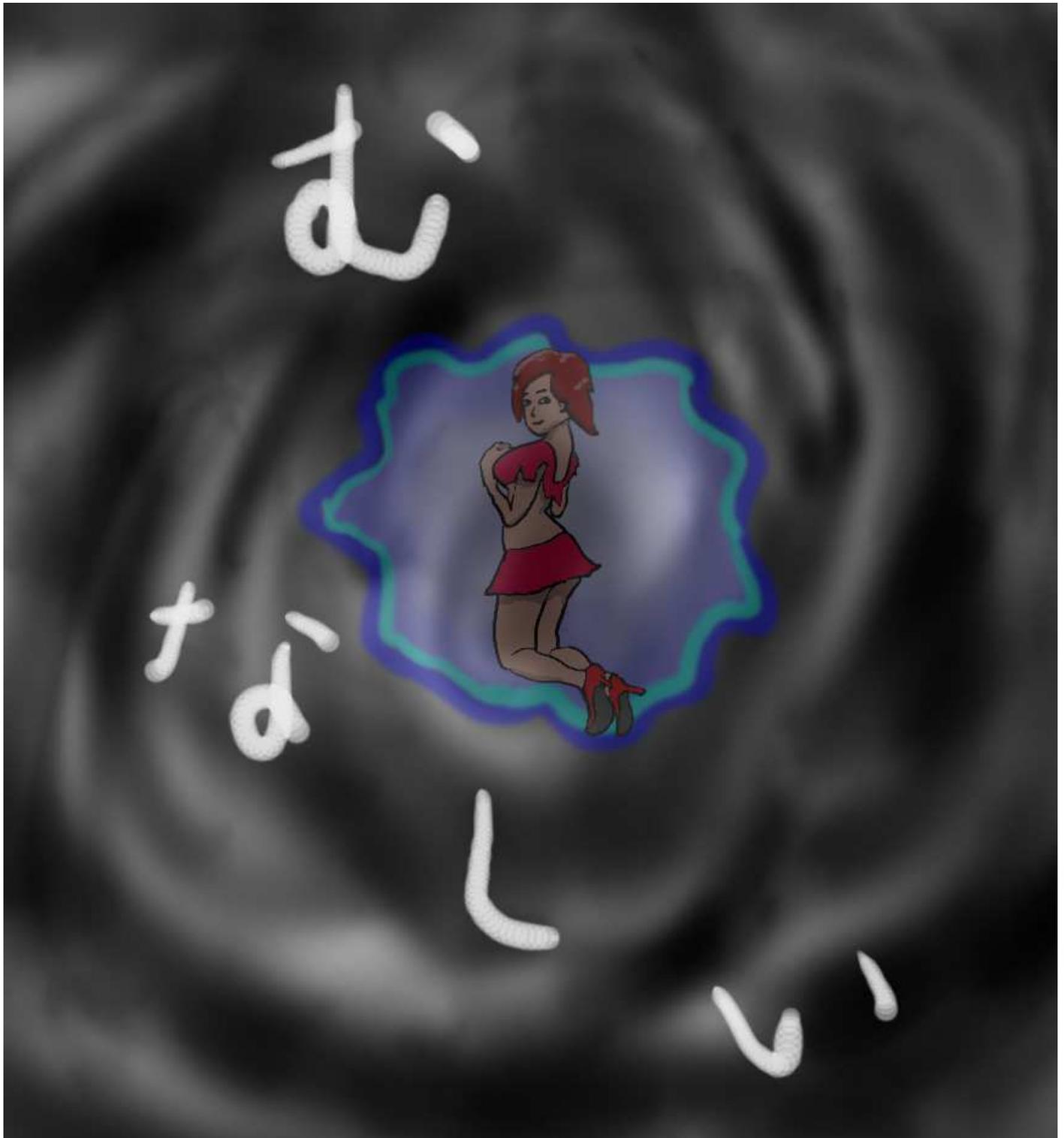


そんなとき、空しさを打ち消そうと、  
ただの想像を現実だと信じようとする  
ことも、やはり自然なことでしょう。



**これは現実だ、  
現実だ、現実だ…**

でもしょせん想像は想像です。すぐに空しくなっちゃいます。



そんなとき、想像の現実感を高めるために、現実の一部を想像に絡（から）めてみることも、やはり自然な工夫でしょう。



絡める現実には、想像を壊さない範囲にとどめる必要はあるのですが・・・

でもいくら現実を絡めても、しょせん  
想像は想像です。



すぐに空しくなっちゃいます。

## フェティシズム

そこで空しさを忘れるために刺激を求めて、違う想像をしてみます。現実感を高めるために、少しばかりの現実も絡めて、何もかも現実だと信じようともします。



…ちなみに、物は話をしないので、せっかくの想像を壊される危険は無いのです。



でも、やっぱり空しくなっちゃいますね。<sup>1</sup>

---

<sup>1</sup> ●空しさからは必ずフェティシズムが生まれるという意味では無い。こういう心理もあり得るという例としてお考え頂きたい。

●対象物は、想像をかき立てるのに使うだけなのでハイヒールに限るものではない。下着でも何でも想像力が刺激されるものなら。

## サディズム

そこで空しさを忘れるために刺激を求めて、違う想像をしてみます。現実感を高めるために、少しばかりの現実も絡めて、何もかも現実だと信じようともします。





でも、やっぱり空しくなっちゃいますね。<sup>2</sup>

<sup>2</sup> ●フェティシズムは必ずサディズムに発展するという意味では無い。人には好み（性的嗜好）がある。好みに応じて、フェチの想像をしたり、サドの想像をしたり、色々だろう。

●ただの想像なので、ぶつ・縛るに限らず、バリエーションは無限だと考えられる。

●「愛は命令から生まれる」という誤解や異性へのある種の思い込み（例；女は男に従うも

---

の) もサディズムの想像の助けとなるだろう。

●想像を実行に移した場合、現実の相手を暴力などで怯えさせ協力させることが出来れば、一時的には想像の現実感をさらに高めることもできるだろう。

## カニバリズム

そこで空しさを忘れるために刺激を求めて、違う想像をしてみます。現実感を高めるために、少しばかりの現実も絡めて、何もかも現実だと信じようともします。

私のこと愛している？ 食べちゃいたいほど、好き？ だったら、食べて！ 美味しいのよ！



ちなみにこの想像は、カニバリズムと呼ばれるそうです。人間の持つ想像力って、本当にすごいですね！



でも、やっぱり空しくなっちゃいますね。<sup>3</sup>

<sup>3</sup> ●これもサディズムは必ずカニバリズムに発

---

展するという意味では無い。好みに応じてフェチの想像をしたり、サドの想像をしたり、カニバリズムの想像をしたり、また別の想像をする人もいるだろう。また刺激を高めるために、それぞれの想像の中身をより過激化したり・より現実感を持たせる工夫をしたり、とそこには色々なパターンがあるだろう。

●カニバリズムなどの想像を楽しむ人が必ず性犯罪を犯すという意味でも無い。想像と現実の区別をするか・否かには決定的な違いがある

(連作絵本「駅のホームにて」および「人違い」をご参照ください)。

## 快樂殺人

そこで空しさを忘れるために刺激を求めて、違う想像をしてみます。現実感を高めるために、少しばかりの現実も絡めて、何もかも現実だと信じようともします。

私、あなたのことが死ぬほど好き！  
でもこの世では一緒になれない  
運命なの。だからもう、殺して！  
そしたら魂になって、  
あなたと永遠に  
一緒にいるわ！



お、可愛い！

これもまたすごい想像力です！



でも、やっぱり空しくなっちゃいますね。<sup>4</sup>

---

<sup>4</sup> ●これもカニバリズムは必ず快楽殺人に発展するという意味では無い。また快楽殺人の想像を楽しむ人が必ず性犯罪を犯すという意味でも

---

無い。

●想像を実行した場合、死んだ人は話をしないので想像を壊される危険は直接的にはないが、想像が想像であるという事実は変わらない。

たとえ誰とでも、  
たとえどんなHでも、  
現実への扉を閉めた  
心の世界では  
出来るけど、



**愛への飢えを**

**消すのは、**

**難しい...**

## あとがき —絵本「愛に飢えて」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2010